



## さくら



2月号

No. 11

「成長を実感できる年に」 肢体不自由教育部門 高等部主事 川口 真理  
元日に起こった能登半島地震から1年が経ちました。復興の兆しがようやく見え始めた中での9月の豪雨災害。今も避難生活をされている方々に、一日も早く心安らぐ日々が訪れることをお祈り申し上げます。

さて、今年の干支は「乙巳(きのとみ)」。「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」という意味があるそうです。蛇が脱皮をするように、子どもたちも自分の殻を破りながら大きく成長できる年になるよう願っています。

災害に備えて日々防災学習に取り組んでいます。その様子を紹介します。

## &lt;A小&gt;

## ～段ボールくぐりに挑戦～

A小学部では、防災学習に取り組んでいます。実際に身体を動かして、遊びながら、避難行動(低姿勢をとる等)につながる動きとして、段ボールくぐりを取り入れました。初めは、どうやってくぐっていいかわからない子も、教師や友達の様子を見てできるようになっていきました。日頃から様々な防災学習を行うことが、避難訓練の落ち着いた行動につながっています。



## &lt;A中&gt;

## ～日々の授業で防災学習～

A中学部では、避難訓練の他に、日頃の授業でも積極的に防災学習に取り組んでいます。例えば、絵本『地震が起きたら』の読み聞かせの後に頭を守る行動をする学習、身近なゴミ袋を素材にして防災用レインコートを作り装着して避難する学習、学校周辺や居住地域の地震被害、ハザードマップなどについて調べ、避難行動を考える学習などです。年間を通して防災について学ぶことで、適切な避難行動や知識が身に付いてきています。



## &lt;B中&gt;

## ～災害時のシミュレーション～

B中学部では、防災学習として各学年で「災害時における行動」を学習しています。洪水災害を想定し、ハザードマップ等を見ながら避難経路を確認したり、1階から2階への避難訓練を行ったりしました。また地震災害を想定して、段ボールトンネルを使った閉所移動や、一時校内待機をイメージしながら備蓄食料の実食体験もしました。能登半島地震を経験したこともあり、みんな真剣に取り組んでいました。



## 下校時刻・休業日のお知らせ

2月 7日(金)小・中学部入学予備検査のため 全児童生徒休業日です。

2月12日(水)高等部入学者選抜前日準備のため 全児童生徒 13:15下校 特別下校便 13:30発です。

2月13日(木)高等部入学者選抜のため 全児童生徒休業日です。

3月 6日(木)卒業式準備のため 全児童生徒 14:15下校 特別下校便14:30発です。

3月 7日(金)卒業式のため A 部門在校生 11:20下校 B 部門在校生  
11:30下校 特別下校便(在校生のみ)11:45発です。  
卒業生は11:30頃下校の見込みです。

・リハビリを中止される場合は、保護者の方から金沢こども医療福祉センターへご連絡ください。

